

きいたかし政経セミナー2013 ご協力・ご参加に感謝!

去る11月25日、後援会主催で「きいたかし政経セミナー」を開催していただきました。会場からあふれるほど多くの皆様に当日お越しいただきました。野党の浪人にとっては本当にもったいなくありがたいことです。ご参加ご協力で改めて感謝申し上げます。

私からは謝辞と活動報告、第2極の確立に向けた今後への考えを直接お伝えさせていただきました。また馬淵澄夫議員など多くの仲間、支援者の皆様からの激励をいただきました。

次の道を切り拓く最も暗い夜明け前。多くの皆様にいただいた激励を力に変えて今一度日本の自立のために頑張りたいと思います。



第一部ではクロストークということで、馬淵議員の人となりや日頃の生活、原発事故対応などについてきいたかしと直接やり取りして皆様にお聞きいただきました。

政治家きいたかしの
ワンコインで
育てよう!

きいたかしの現在の政治活動、1か月の活動費のうち約25%は個人からの浄財(会費や寄付)で支えられています。今後、政治活動にかかわる資金は個人献金中心に切り替えていくべきです。きいたかしは支援者と共に、「ワンコイン維新くらぶ」という運動を新しい政治参加の「北九州スタイル」として取り組み、全国に発信しています。所属政党の活動ではなく、政治家きいたかし個人の活動を支えるため、個人個人がワンコイン→500円を毎月会費として納めていただきます。特定のどこからも、誰からも、しがらみなく自由な政治活動ができるこの取り組みにぜひご協力をお願いいたします。

▶詳しくは…きいたかし後援会事務所(☎093-941-7767)まで



前衆議院議員きいたかし(城井 崇)40歳のプロフィール

1973年(昭和48年)北九州市門司区生まれ。田野浦小、早鞆中、門司高、北九州予備校(2浪)、京都大学卒。松下政経塾、前原誠司代議士秘書等を経て、衆院選に初挑戦。比例九州にて初当選。2005年衆院選で惜敗。4年間の政治浪人後、2009年衆院選に再挑戦、小選挙区当選。文部科学大臣政務官、衆院予算委理事、衆院文部科学委理事、事業仕分け第3弾仕分け人等を歴任。2012年衆院選で惜敗、捲土重来を期して地元北九州で東奔西走。1男2女のパパとしても子育て奮闘中。

得意分野:教育、科学技術、安全保障、行政改革
好きな食べ物:ラーメン 気になること:消費増税前の駆け込み需要の反動対策

facebook

「城井崇」で検索。
友達申請お待ちします。
HP右側ボタンからも。

twitter

「きいたかし」で検索。
HPでも最新のツイートを
読めます。

このチラシを配ってくださる方を募集中!



前衆議院議員

きいたかし

城井 崇 レポート 2014.1

きいたかし後援会事務所
〒802-0072
福岡県北九州市小倉北区東篠崎
1-4-1-201
TEL:093-941-7767
FAX:093-941-5535
メール:smile@kiitaka.net
きいたかしウェブサイトは
<http://www.kiitaka.net>

解散総選挙
から1年

再起を期して。

皆様、寒中お見舞い申し上げます。前衆議院議員のきいたかしです。今回はこれまでご縁いただいた皆様に政治家きいたかしの一年間の活動報告をお届けさせていただきます。

再起を期して地道に活動継続

一昨年末の総選挙での落選から約1年が経ちました。日々皆様から多くの激励とご指導を頂いています。本当にありがとうございます。

この間、次の衆議院選挙を目指し、捲土重来を期して政治活動を続けています。支援者訪問、敬老会、お祭り・文化祭・体育祭などの地域まわり、街頭演説、奉仕活動などに地域密着で汗をかいています。また、地域からのご相談のお手伝いも仲間の国会議員や地方議員と連携しながらさせていただいています。

地元で何う生の声を改革への力と変えていけるよう、厳しい声こそしっかり受け止め頑張らさせていただきます。

次期衆院選第一次公認に内定

去る10月30日に民主党本部が次期衆議院選挙に向けて第一次公認内定(第一次集約)を発表し、私を含めて34名が改めて公認内定者(総支部長)に選ばれました。



地域を歩き、地道に対話を重ねます。

引き続き出直し民主党の改革・再生にも力を注ぎますが、政党に頼りすぎることなくまず私自身が、今一度国民の皆様のお役に立てる政治家として再起を果たし、志を遂げることが支援者の皆様のご厚情に応えることだと考えます。世界が振り返る教育・技術立国日本の実現、日本の自立に向けて、日々の活動をコツコツと積み重ねるつもりです。

第2極の受け皿をつくる

安倍政権発足から1年余、その取り組みに権力のおごりが見えてきました。第2極として健全な対抗軸を私たちの手で作るためにも、民主党を含めた野党は現在の政府・自民党に対してチェックと歯止めをかける勢力として政策の軸を持たねばなりません。地域での地道な活動、仲間との勉強会などを通じながら、「勝負の日」に向けて引き続き備えてまいります。引き続きの叱咤激励をお願いいたします。

焦点課題、 ここがおかしい **きいたかしはこう考える。**

Q: 特定秘密保護法で政府情報をずっと隠せる?! A: 情報公開を義務化、国民の目が届く仕組みに!

特定秘密保護法は、そもそもの狙いとは別の面で国民生活に大きく影響します。例えば、国民の知る権利や報道の自由、国会議員の国会での調査活動にも制約がかかる可能性があります。自民党政権の強行採決で無理やり成立させたこの法律は修正すべきです。

政府内の情報を外部の目に全く触れずに政府の都合で隠し通せないように、「一定時間後の情報公開の義務化」、「役人ではない第三者によるチェックの義務化」を法律で担保して、外交・安全保障上の重要情報を守りつつ、国民の目が届く仕組みにすべきです。

Q: 社会保障の充実に使わない消費増税分がある?! A: 方針通り、1兆円を社会保障の充実に使え!

民主党政権では、消費増税5%のうち1%は社会保障の充実に使う方針でした。しかし、安倍政権は、本年4月からの消費増税5兆円のうち5千億円しか社会保障に充てない方針。本来社会保障の充実と安定化の比率は1:4とすべきところを5千億円では1:9にしかならない。本来の比率に準じて、1兆円を社会保障の充実に確保すべきです。

特に充実すべき以下の点、協会けんぽの国庫負担引き上げによる中小企業の社会保険料負担の軽減、診療報酬引き上げ、介護職員の賃金アップ、小児がん患者や難病患者の自己負担アップの中止、保育園の人員配置基準引き上げによる保育の質の向上、非正規雇用の年金や医療保険の適用拡大などを、現場ニーズに合わせて迅速に改革すべきです。

Q: 26年度の税制改正は問題だらけ?! A: 消費増税の影響を緩和する対策を急げ!

4月1日から消費税が8%に引き上げられます。国民生活や経済への影響を緩和する対策は不可欠。しかし、安倍自民党政権は逆進性対策(低所得者への負担軽減策)を先送りしました。自動車を実質的に増税し、一部の黒字法人のみ復興増税を廃止する方針という有様です。

逆進性対策は中低所得者向けに必ずやるべきです。高額商品を買える人まで軽減する「品目別」の軽減税率より、必要な所得層に限り「世帯別」の軽減を行う「税戻し」をすべきです。自動車取得税は廃止、重量税等も見直すべき。復興特別法人税は維持し、復興加速すべきです。

写真で見えるきいたかしの活動ダイジェスト



北九州市議会議員候補の決起集会で
応援演説に立つ。



市民センターのふれあい朝市で
買い物難民対策を伺う。



某中学校3年生の公民の授業で
政治と選挙について講義。



野田くによし参議院議員予定候補(当時の)
の応援に全力!



まつりみなみで全校区のテントを
まわりながら懇談。



体育祭の応援激励にもスタッフらと
手分けして伺う。



原発停止で負担がかかる火力発電所の
現場を自ら視察。



JR小倉駅前交差点で仲間の地方議員と
ともに街頭演説。

▼捲土重来、やるぞ! きいたかし③つの目標

- ① 世界が振り返る教育・技術立国へ!
- ② 税金を大切に使う日本に!
- ③ 北九州の元気を日本の元気に!